

サイトライセンスソフト・ダウンロードシステムの稼働状況

杉谷 賢一 内布恵美 木田健 林恵里 辻一隆 島本勝
総合情報基盤センター

[概要]

本学全体でサイトライセンス契約をしているソフトウェアを、CAS 認証を通して個人でダウンロードできるシステムを前年度構築しました。実際の運用状況等について報告します。

1 サイトライセンス契約しているソフトウェア

現在、ウィルス対策ソフトである「F-Secure」と Microsoft Office 互換の Office ソフトである「StarSuite」のサイトライセンス契約を行っています。これらのソフトウェアは、大学所有の PC だけでなく、本学の学生や教職員の皆さんが個人で所有されている PC にもインストールして利用することができるライセンスとなっています。(上記以外にも数式計算ソフトである「Mathematica」も、サイトライセンス契約を行っていますが、こちらは大学所有の PC のみで利用可能です。)

2 ソフトウェアのバージョンアップ

これらのソフトは不定期にバージョンアップが行われますが、その都度新バージョンのバイナリやアップデートを入れ替え、最新のソフトウェアを提供できるようにしています。

これまでの大きなバージョンアップとしては、「F-Secure」に関して、次のようなことがありました。

- Windows クライアント版のメジャーバージョンが 5 から 7 に上がった
- Windows クライアント版が Windows Vista 対応になった
- Windows サーバ版のメジャーバージョンが 5 から 7 に上がった

これらのバージョンアップがあった際には、ダウンロードサイトの内容を更新後すぐに、ご利用中の登録ユーザの皆様にもメールで更新情報をお伝えしております。

また、上記以外にも「F-Secure」は、ホットフィックスという形式で、バグフィックスやセキュリティホール対応を行う必要がありました。その際も、登

録ユーザの皆様にもメールでお知らせして、ユーザの皆さん自身で対応下さるようお願いしております。

3 ダウンロード状況

実際にダウンロードされた方々の情報を専攻・学部別にまとめたのが図 1 です。

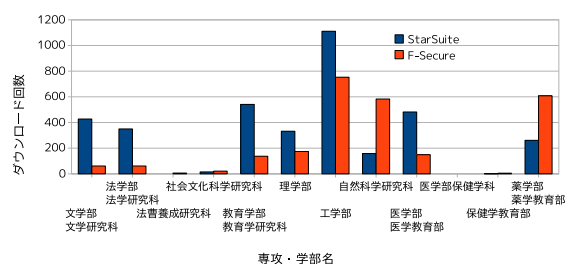


図 1: 専攻・学部別のダウンロード回数

全般的に StarSuite のダウンロード数の方が、F-Secure のそれより多くなっているのは、学部 1 年次の必修科目である情報基礎 A で、StarSuite を利用した課題の提出が求められているからです。大学に配備された実習用 PC で課題作成を行っている学生さんも多いのですが、自宅 PC で作成する学生さんが結構多いことが、講義中に尋ねた結果からわかっています。自宅 PC で課題を作成するために、StarSuite をダウンロードしてインストールする必要があるため、このような状況になっていると考えられるわけです。(MS Office がプリインストールされている PC を利用している学生さんも、StarSuite 形式のファイル提出が要請されているため、StarSuite のインストールが必要になります。)

そのため、学部学生のいない自然科学研究科では、F-Secure のダウンロード数が、StarSuite の三倍程度になっています。一方、薬学部の F-Secure のダウンロード数が多い理由は、明らかではありませんが、F-Secure を利用するよう学生さんへ強く推奨下さっているからではないかと推測されます。

実は、両ソフトウェアは、一つのアプリケーションではなく、OS や用途により複数のアプリケーション

ンで構成されています。そこで、その種類によるダウンロード回数の状況を示します。

まずは、StarSuite の状況を図 2 に示します。

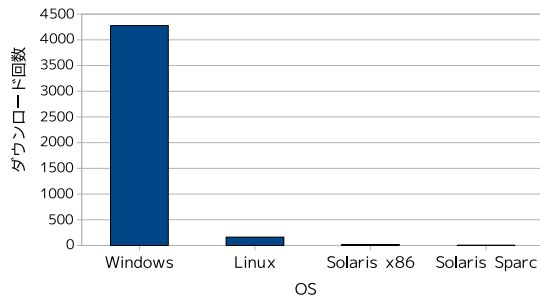


図 2: StarSuite のダウンロード回数

StarSuite は、上図に示しますように、OS により Windows、Linux、Solaris for IntelCPU、Solaris for sparc 用の 4 つのパッケージに分かれています。当然、学内の大半の PC が Windows ですので、それがそのまま現れた結果になっています。

ただ、上図を見ると Linux をご利用のユーザがそれなりにいらっしゃるのことがわかります。Solaris に関しては、最近のバージョンでは StarSuite が OS に始めから含まれているため、ほとんどダウンロードされていない状況です。

ところで、上図はいわゆる (初期の) パッケージのダウンロード数と、アップデートのダウンロード数を合計した回数で示していますので、実際にダウンロードして利用しているユーザ数は、この半数程度ではないかと思われます。ただし、自分でダウンロードしたものを、本学の友人に渡したり、研究室の他の PC にインストールしたりすることもあるかと思われまので、実ユーザ数の把握はできていません。また最近では、Google のツール集の中に、StarSuite が含まれているため、Windows ユーザであれば、当ダウンロードサイトから取得しなくても、インターネット経由でファイルをダウンロードできるようになっています。

本学では、Office ソフトとして、StarSuite を推奨しているのですが、ときどき Mac ユーザから、Mac 版は無いのかと、問い合わせがあります。その際には、Neooffice (<http://www.neooffice.org/>) をご利用くださるようにお伝えしています。(近い将来、Openoffice.org も Mac のネイティブモードに対応するようです。)

次に、F-Secure についてのダウンロード状況です。

F-Secure は、通常の Windows クライアント版以外にも、Windows サーバ版や Linux 版、ならびに Linux Gateway 版などが用意されています。ここでも、図 3 に示すように Windows クライアント版が圧倒的多数を占めています。

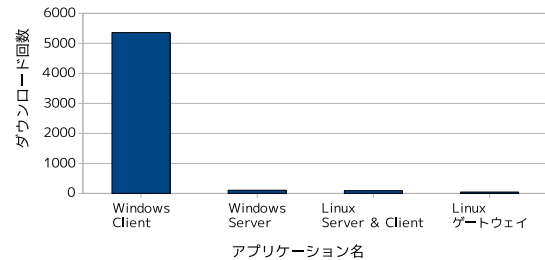


図 3: F-Secure のダウンロード回数

4 Web サイトの改変

インストール方法やホットフィックスの適用方法の問い合わせが数多くありましたので、Web ページとして構築し、現在はトップページにこれらのページへのリ

ンクを張っています。また、同時にアップデート情報も個々に掲載するのではなく、過去のお知らせもすべて残すような表示に変更してユーザの皆様へ情報提供を行うようにしました。

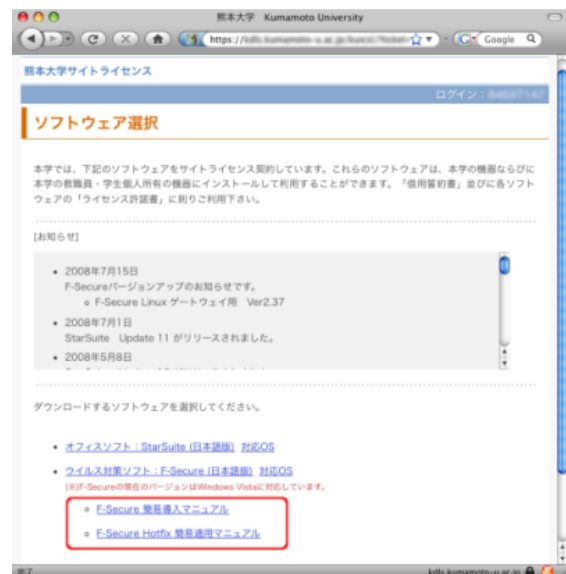


図 4: ダウンロードサイトのトップ画面